

# 都筑区 区民文化センターニュース 第6号

発行：令和2年9月30日

横浜市の附属機関である「横浜市都筑区における区民文化センター等整備予定地活用事業者選定委員会」にて、区民文化センター等整備予定地活用事業において、ボッシュ株式会社を代表企業とするグループを事業予定者に決定しました。

区文センターニュース第6号では、事業予定者より提出された事業提案の一部を紹介します。

※本資料に掲載している情報は、事業提案時の内容のため、今後の設計などで実際の建物と異なる場合があります。

## ボッシュ株式会社 企業概要

ドイツを本拠とする総合自動車部品及び電動工具メーカーの日本法人

本社：〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7  
資本金：17,000百万円

設立：1939年7月17日  
代表取締役社長：クラウス・メーダー

## ■事業コンセプト：「～歴史ある都筑の文化とグローバルテクノロジー企業の Fusion(融合)による、新しい未来型文化拠点づくり～」



通り抜け通路に面して広場を設け、広場の活用などを介して民間施設と区民文化センターの相乗的なにぎわいを創出し、地域活性化につなげる

### 施設概要

民間施設(オフィス、研究施設)+区民文化センター

民間施設部分 ▶ 地上7階地下2階

区民文化センター部分 ▶ 地上4階地下1階

延床面積約5万5000㎡、地上鉄骨造地下一部鉄筋コンクリート造、免震構造採用

2023年度竣工・開館予定

## 1 地域活性化の提案内容

### (1) 地域活性化の考え方

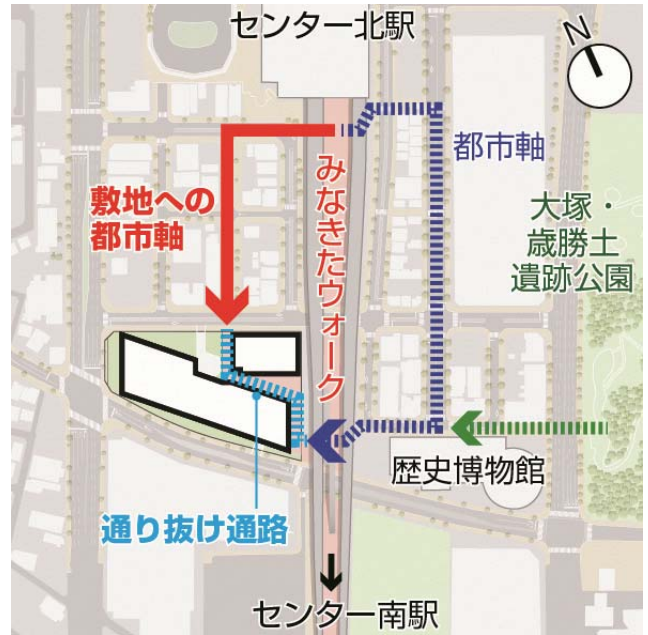
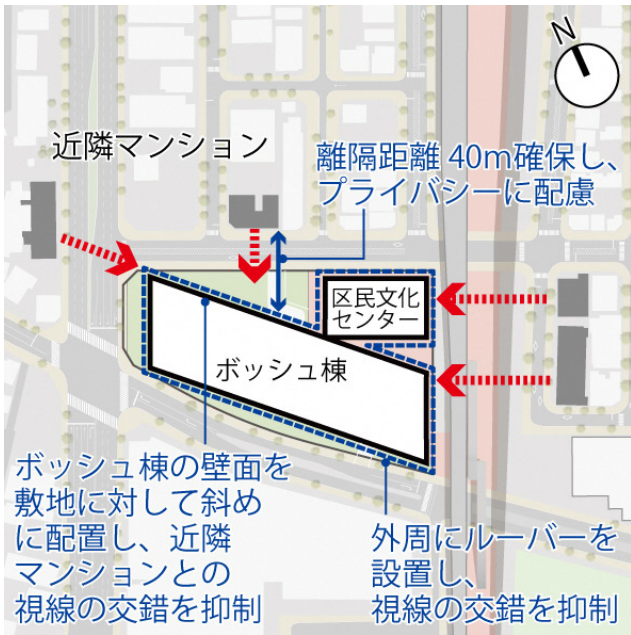
「**昼間人口増**」「**独自文化醸成**」「**賑わいの創出**」「**親しみの醸成**」「**経済発展する未来の創出**」の観点から恒常的に地域活性化を図る

- ▶ 就業者による安定的な昼間人口増により地域全体へ経済効果を波及
- ▶ 多様な人の流入とその価値の融合により新たな独自文化を醸成
- ▶ 日常利用しやすい施設の営業等により人が集まりやすい場を創出
- ▶ 建築過程に関わるイベント等により地域住民の心情的な親しみを醸成
- ▶ 先進アート、技術を使った常設展示等により世代を超えて来訪目的化



(2) 近接する施設や周辺環境との関係

近隣住民に配慮したセットバックと建物形状。誰もが快適にすごせる環境を実現する



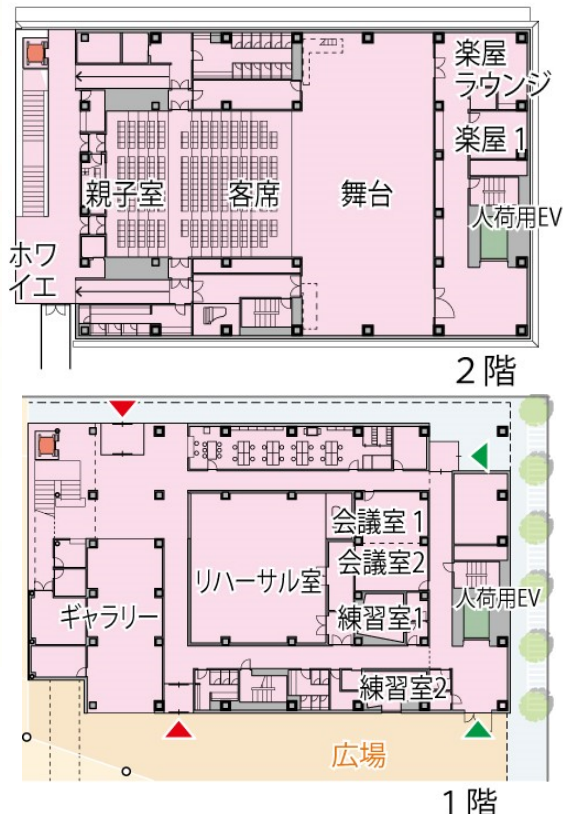
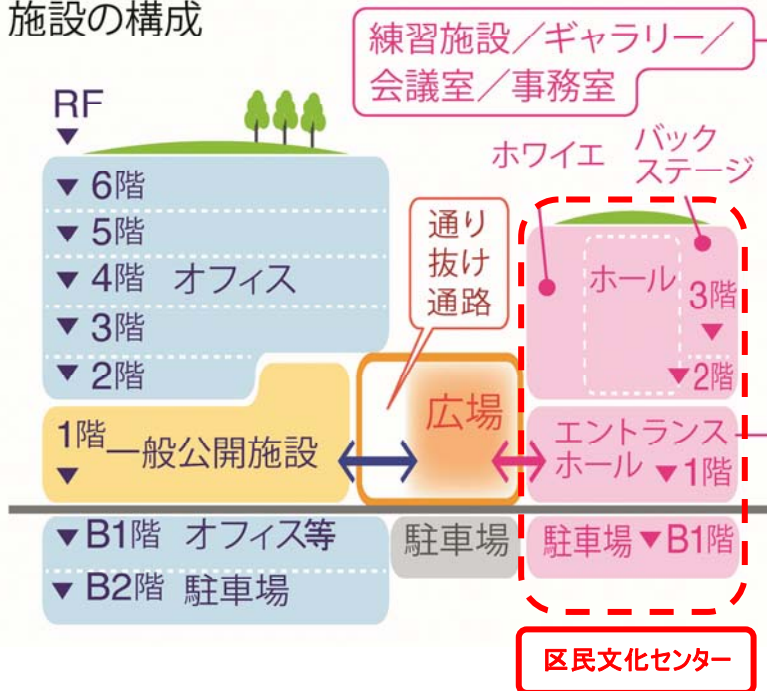
2 区民文化センターの施設計画の提案内容

(1) 区民文化センターの施設概要

日常使いの1階、特別な空間の2階、さらに民間施設とも有機的に接続できる構成として多彩なイベントに対応する

※こちらの図面は、事業提案時の内容のため、今後の設計などで実際の建物と異なる場合があります。

施設の構成



民間施設部分を含む、事業全体の提案内容につきましては、ボッシュ株式会社ホームページをご覧ください。  
「都筑区民文化センター(仮称)およびボッシュ・グループ研究開発拠点の新設事業」<https://corporate.bosch.co.jp/>

